



九十九ハーセント  
(農務局試植證明濟)

純力ナリヤ種  
セボ モラ

他に 日本種子

胡瓜 茄子 大根類 野菜類 午ぼう  
不斷草 新菊等の各種も着荷してをります

瀬木商店

支店 バウル一市

當バウルに於けるお買物  
外國郵便小包受取方  
對外人交涉事  
諸願書類の代書  
但し代理の出来る事件  
其他の雜用、相談事  
カフエ精選所

手數料は  
お買物は 價格の五分  
〔前金御送附〕  
郵便小包受取は  
實費の一割  
其他は事情に依り  
御協議申し上ます

Casa Anse

Armazeem e Machina de  
Beneficiar Café  
Aqua Limpa  
Biriguy  
商穀雜

安瀬商店

新舊空サツコ 石灰 モタノ石油燐印  
タイヤ 自動車附属品 ガゾリナ 瓦  
ブランタ機 セメント フオルミシダ  
北西線 ピリグキ殖民地  
アグアモリンバ區

支店  
副島商店

品商内外  
買農產入物  
外珈產入物  
支店  
北西線ベンナ驛カフェランヂア町  
電話……三六  
郵函……七一  
セルボン耕地ビーラシモニン



日本放送會多年の懸案であつた議會放送、殊に總理大臣の施政方針演説の放送計畫は議會毎にむし返されてゐたが、その都度「先進國に前例がない」といふ漠然たる反對意見と歴代内閣の内諸がなかつた爲め沙汰止みとなつてゐた。然し時代は進み英國でも今春から議會放送の内諸を BBC に與へてをり、我國でも過般の陸軍觀兵式で、計畫的ではなかつたが、畏くを勅語を放送申上げたことがあり、國民生活と最も密接な關係ある議會が、ラヂオに對して門戸を開ざしてゐるのは時代に逆行するものであるとの意見が有力になつたので、放送協會關東支部が主となり、近く關係方面に正式交渉を始めることになつた。AK

ラヂオで教矣

# 政府に肉薄 民政黨の陣容成る

## 政府に肉薄

支那の對日態度が再び悪化した爲、輸出綿布の打撃は甚しく福井の人絹織物界は一時の好調子に引きかへ一服の姿であるがこの影響を受けて福井市内の染色加工場は聊かダレ氣味となつた。然し年内は勿論明春へかけての委託品を抱てるので今のところ悲觀することもないが、福井染色をはじめいづれも夜業を短縮又は中止してゐる模様である。

裏日本は愈々雪攻め  
——  
朝にかけての大風雪で羽越線睦木、府屋間は風速廿六米突に達し新津運輸事務所管内の列車運轉系統は大混乱に陥り、殊に長岡、柏崎間の鐵道電話は切斷した。十九日午前十時に於ける信越線各地積雪は平均二尺であつた。なほ北陸地方は十九日未明から零下五度といふこの冬以来の極寒が襲來し敦賀、柳ヶ瀬地方は大吹雪が断続的に來る。午後に至るもやまず北陸線の列車は

## 嚴寒來たる

の議會放送計畫は首相の施政演説、藏相の豫算說明演説などによつて、主とし、なほ許可さへあれば、野黨首領の質問演説をも放送する筈で、これに對して政府では條件付の内諾を與へられる模様があり、國民の宿望も今期議會を機として實現されるものと目られてゐる。

と検査嚴重なため販路擴張がむづかしくなると。

東洋第一の力橋  
吉野川橋落成

日本駐在外國使節の首  
つた獨逸大使ウイルヘルム博士は師走の風冷い  
廿日午前十時愛娘ラギー  
伴つて神戸から郵船香取  
船、多數名土の見送りを  
十一時半ともづなを解いて  
い櫻咲く國日本に別れを  
、故國への旅についた。

間走り続ける高速航続実験とを行ふ筈で、これで名實共に列強海軍を脅威する那智は完成をげることになつた。

い櫻吹く國日本に別れをつけて、故國への旅についた。

東洋第一の大橋  
吉野川橋落成

歌詞にまで唄はれてゐるさし  
もに長い鶴綠江鐵橋を凌ぐ、東洋一の長橋といはれる吉野川橋  
が十二月十八日開通式を舉げて、式後徳島縣の製薬王富田久三郎氏の七十七歳の老駒を先頭に、  
縣知事、工事關係者其他を乗せた自動車十七台が、全長三千五百十一呎の處女橋を走るが如く  
渡初めを行つた。

ビールがコチ／＼  
飛驒高山の寒さ…

岐阜縣高山附近は十二月廿一日の未明から氣温零下十一度八に低下し、ビールやサイダー、卵、インクなどが凍つてコチ／＼になつたと

強壯劑を欲す  
エムルソード  
卓効顯著の SCOTT &  
シ・デ・スコットは數  
て居ります。本肝油の  
菌でも恐るべき肺炎、  
出張撮影に臨  
帝國素

<b>HOTEL</b> <b>S. PAULO</b> K. TADA BIRIGUY	<b>FERRARIA</b> de <b>T. ONISHI</b> -LINS-	自動車、 <b>大</b>
	お泊り <small>リ</small>	乗合 <small>リ</small>

吉井商店 電氣器具及諸機械修繕  
西鐵工場 大西留三郎  
心地の好いのは  
北西線  
グヰ驛  
り郵  
五三番  
ソン發午前八時ビリギキ着同十時  
后三時ベエラコンセツソン着同五時  
吉井自動車  
ノンス驛九月七日街(つちや前)

<p><b>Matsufuji</b></p> <p>Caixa, 91 Promissão</p> <p>農產物仲買</p> <p>内外雜貨並に菓子類及和洋酒類 バリキ細工品取扱 風呂釜、バケツ、メチーダ(珈琲用) 領事館諸願届用紙あります</p> <p>北西線ブロミッソン(驛郵函九一)</p>	<p><b>Casa Koga</b></p> <p>Caixa, 30 GUAYÇARA</p> <p>△内外雜貨 △小間物 △和洋酒 △罐詰類 △穀物仲買</p> <p>古賀商店</p> <p>●貸自働車あり</p> <p>古賀菊次</p>	<p>富士山醤油釀造元</p> <p>北西線ベンナ驛カフエランデア司 藤澤豊次郎</p> <p>バワキサラ驛 郵函: 參拾番</p>
---	--	--

メ定期日	昭和四年二月末日
時	
一、賞金	
一等一名	百ミル
二等二名	七十ミル
三等二名	五十ミル
他に撰外佳作十名に薄謝を進呈す	
一、審査委員——同仁會理事 撰滅部主任	
二、審査は審査委員立會の上公平に施行す	
三、宛名——同仁會トラホーム撰滅部	
四、應募者は住所氏名明記の事	
右募集す	
昭和四年一月	
在伯日本人同仁會	
トラホーム撰滅部	
Dojinkai Caixa,2976 S.Paulo	
函一通	
ビリ	
是非御家庭に	

○品質本位  
○薄利多賣主義  
●美味しくて——割のきくお醤油は：

ト ラ ホ 一 ム

八





## 返済遅る 低利資金の

ベンナ日本人  
青年会の活躍

正金貸出主義の昨年度低利資  
金の返済期が已に過ぎてゐるに  
關らず、二三の驛の大部分が、  
拂込停滯を來たしてゐるので、  
其筋では不埒なこと、慮外なこ  
とでもあつて、ボツ／＼手き  
びしい催促状を發するさうであ  
る。

昨年度の八五低利資金返済の  
斯く二三驛支拂停頓したことは  
債務者側が直接の怠慢からで  
く、賣つた大口の珈琲がペテン  
商人にかゝつて現金が這入らぬ  
のと、地權爭奪問題で、惡辯護  
士共の罷にかゝつた爲め、地權  
抵當の金がほかから出る筈の相  
談がグフラリ嘘となつて來たの  
で、將棋倒しの如く、嘘偽に遂  
ひまくられて居る結果であると  
然し債務者側は、決して猫バ  
、をきめ込む心算でないは、勿  
論だから、此の滞りが、ブルガ  
ンテかけた様に、いゝ氣持に一  
收穫時を當てこんで自動車を  
買ひ込む人が今頃一番多い。処  
がノロ、ソロ兩線の人は購ふ事  
も債務者達は金策に奔走中で  
ある。

### 自動車で歸る人に

一寸注意

今年度の八五低利資金返済の  
斯く二三驛支拂停頓したことは  
債務者側が直接の怠慢からで  
く、賣つた大口の珈琲がペテン  
商人にかゝつて現金が這入らぬ  
のと、地權爭奪問題で、惡辯護  
士共の罷にかゝつた爲め、地權  
抵當の金がほかから出る筈の相  
談がグフラリ嘘となつて來たの  
で、將棋倒しの如く、嘘偽に遂  
ひまくられて居る結果であると  
然し債務者側は、決して猫バ  
、をきめ込む心算でないは、勿  
論だから、此の滞りが、ブルガ  
ンテかけた様に、いゝ氣持に一  
收穫時を當てこんで自動車を  
買ひ込む人が今頃一番多い。処  
がノロ、ソロ兩線の人は購ふ事  
も債務者達は金策に奔走中で  
ある。

北西線ベンナ驛日本人青年會  
にては聖市日本人同人會へ交渉  
し、バラチブス豫防注射液五百  
人分の送附を乞ひ、同驛伯人醫  
と協商一人前二ミルの割にてや  
り、もはや一人の責任だけを伯人醫  
に負ふ事にして、是迄一  
にもつて貰ふ事にして、是迄一  
人前五ミルの処、より安上りの  
経費で同じ効果を擧げる様活動  
するとして、去る二十五日頃より  
各殖民地申込順にて注射を開始  
し居ると。

萬病寄生虫論の島丈道ボーザン  
一月一日、サンクトス港につい  
た博多丸の移民輸送監督であつ  
た島丈道(五八)さんは、臨濟派  
のオボーさんだか「萬病寄生虫  
の信者」である処から、在伯邦  
人に「サントニーナ」や「サン  
タマリア」を呑む事を宣傳し廻  
るとして、去る二十七日、聖市よ  
り来芭、二十八日ノロ線への旅  
に上つた。

リオ卅日電通としてエスター  
紙に、「私は臨濟派のお經坊主でなく  
老子説教坊主です」と、本社を訪ねて記  
者と半日、茶話して行つた。  
「旅費は何うにか人の厄介にな  
らぬ受け持つて居ります」

歸りには印度から南洋を廻り  
たい希望もある由、風聞か  
り芭、二十八日ノロ線への旅  
に上つた。

六十二の老體で、自転車で歸る人に  
言葉不通の一人旅  
「私は臨濟派のお經坊主でなく  
老子説教坊主です」と、本社を訪ねて記  
者と半日、茶話して行つた。  
「旅費は何うにか人の厄介にな  
らぬ受け持つて居ります」

第一モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第四モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第五モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第六モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第七モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第八モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第九モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十一モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十二モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十三モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十四モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十五モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十六モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十七モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十八モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第十九モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十一モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十二モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十三モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十四モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十五モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十六モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十七モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十八モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第二十九モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十一モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十二モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十三モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十四モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十五モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十六モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十七モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十八モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第三十九モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第四十モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル驛の第一モンソン植民地  
青年會にては過日定期總會を開  
催し、本年度會の事業に關し討  
議したる後役員改選をなし、左  
諸氏が當選した。

第四十一モンソン青年會 定期總會開催  
創立後一ヶ年の短日月ではあ  
るが一般植民者の後援等により  
内容の充實したソロ線セ・ザ  
イル

滑頓  
稽智

# 日本旅館

「第參席」

ますゆえ、この度の儀はこの者に仰せつけられました様お願ひ申します

と早速、紫野大德寺の禪師の許へお越しに相成つた。大德寺では突然の事だから所化番僧などは上を下への大騒ぎ、直ちに御会問を遂げられる、朝廷も

使ひを立て、お迎へを寄せら

れたがどうしても御所へお歸り

此の事を聽かれて藤の侍従は

大いに驚かれ、度々大德寺へお

御照會下さい

御希望の方は左記へ

御照會下さい